

令和2(2020)年度 IoT×AI技術活用促進事業 キックオフミーティング開催の御案内

あらゆるものがネットにつながる IoT (Internet of Things : モノのインターネット) 技術が注目され、活用も進み始めています。そして、IoT を用いて自動で、大量にデータを取得した先には、AI 等を活用した分析、処理により、ただの「データ」から、有益な「情報」へ転換することが不可欠です。しかし、「どんなデータを取ったら良いの?」、「AI って何ができるの?」、「実際どんなことに使えるの?」とお悩みの方も多いのではないのでしょうか。このような IoT、AI に関する疑問を解消し、次のステップを踏みたいとお考えの方を支援するため、栃木県産業技術センターでは、昨年度まで実施してきた IoT 技術活用研究会を更に拡充し、標記事業として、IoT の導入を支援する「IoT 導入・実践研究会」、AI の実践的な活用を支援する「AI 実践活用スキルアップ道場」として展開し、活動することとなりました。

今回のキックオフミーティングでは、製造現場での IoT×AI 活用の事例や、昨年度までのセンターの取組について御紹介するとともに、今年度の活動計画（裏面参照）について御説明をさせていただきます。

つきましては、開催と併せて、実際に知識や技術の習得に御参加いただく企業の方を募集（別添 IoT WG、AI 道場 資料参照）いたしますので、ぜひ、御参加くださいますよう御案内申し上げます。

1 日時 令和2(2020)年 **7月9日(木曜日) 13:30~15:30**

2 場所 栃木県産業技術センター 大会議室（宇都宮市ゆいの杜1丁目5番20号）

※Web 会議 (Cisco Webex Meetings) での参加も可能です。Web 会議参加者には別途メールにより、参加に必要なアドレス等をお知らせします。（話題提供も遠隔から実施させていただく可能性があります。）センターにお越しの場合は、マスクの着用をお願いします。

3 開催内容

（1）話題提供（令和2(2020)年度 電子技術講習会）

テーマ：IoT×AI を活用したモノづくり企業の生産性の向上

講師：富士電機株式会社

パワエレシステムインダストリー事業本部 オートメーション事業部

FA システム技術第三部長 星野 淳 氏

（2）センターの取組紹介と今年度活動計画について

内 容：センターの研究紹介、昨年度研究会活動報告ならびに IoT×AI 事業について

（3）意見交換

内 容：WG における「"身の丈"IoT」実践活動、AI 利活用について

4 申込み方法

参加申込書に御記入の上、7月3日（金曜日）までに FAX 又は E-mail でお申込み下さい。

※なお、IoT WG、道場への参加は当日の説明後まで受け付けます。

5 お申込み・お問合せ先

栃木県産業技術センター 機械電子技術部 電子応用研究室 担当：島田、清水、八木澤

TEL:028-670-3396 FAX:028-667-9430 E-mail:denshi@iri.pref.tochigi.lg.jp

【参考 1】IoT 導入・実践研究会、IoT ツール作成・導入 WG、AI 実践活用スキルアップ道場の位置づけ



【参考 2】IoT 導入・実践研究会、IoT ツール作成・導入 WG の活動計画

	研究会活動	WG 活動計画	
7 月	キックオフ M		活動計画の説明
8 月		第1回 勉強会	開発環境構築・micro:bit の基礎
9 月		第2回 勉強会	python によるアプリケーション開発
10 月		第3回 勉強会	外部講師による IoT ツールの御紹介
11 月～		企業での実践活動	参加者の現場でデータを取得
1 月		成果とりまとめ	各社の取組のとりまとめ
2 月	研究会	WG 会議	研究会の活動報告

【参考 3】AI 実践活用スキルアップ道場の活動計画

	活動計画	
7 月	キックオフ M	活動計画の説明
8 月	実習 1	CNN を用いた画像処理
9 月	実習 2	時系列データの解析
10 月	座学	AI 技術の動向と適用事例について
11 月～	企業現場診断	現場での AI 技術活用の検討 (参加企業のうち希望する 3 社×2 回)
1 月	成果とりまとめ	各社の取組のとりまとめ
2 月	成果報告	一年間の活動報告